

平成24年度(第2期)

市職員を募集します

市は、平成24年度(平成25年4月1日以降採用)の八幡市職員採用試験を実施します。市民本位で考え、温かき有能な人を求めます。市民のために力を尽くしてみませんか。

1 試験職種、採用予定人数および受験資格

職種	採用予定人数	受験資格
事務職A(一般事務)	24人	(1)昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人
事務職B(司書)	2人	(1)昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2)図書館司書資格を有する人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人 (注)司書教諭(いわゆる学校図書館司書資格)は該当しません。
事務職C(手話通訳士)	1人	(1)昭和32年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人 (3)手話通訳士又は都道府県および政令指定都市認定手話通訳者の資格を有する人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人
技師(土木)	2人	(1)昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2)2級土木施工管理技士以上の資格を有する人又は学校教育法による高等学校、高等専門学校、大学等の土木専門課程を卒業又は平成25年3月31日までに卒業見込みの人
技師(建築)		(1)昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2)2級建築士以上の資格を有する人又は学校教育法による高等学校、高等専門学校、大学等の建築専門課程を卒業又は平成25年3月31日までに卒業見込みの人
保健師	1人	(1)昭和57年4月2日以降に生まれた人 (2)保健師免許を有する人又は平成24年度の国家試験で取得見込みの人
栄養士	1人	(1)昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2)管理栄養士資格を有する人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人
消防職	4人	(1)昭和62年4月2日以降に生まれた人 (2)学歴は問いませんが、学校教育法による高等学校卒業程度の学力を有する人 (3)普通自動車運転免許(AT限定は不可)を有する人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人 (4)採用後の通勤時間(片道)が概ね1時間以内の人 (5)矯正視力を含む視力が両目で0.8以上、かつ一眼でそれぞれ0.5以上の人 (6)色覚、聴力、言語機能のほか、身体上、職務遂行に支障のない人
幼稚園教諭 保育士	5人	(1)昭和57年4月2日以降に生まれた人 (2)幼稚園教諭免許および保育士資格の両方を有する人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人 (注)採用職種(幼稚園教諭又は保育士)、配属施設(幼稚園又は保育園)は採用時に決定します。

(注) 上記の免許・資格を指定の期日までに取得できなかった場合や卒業できなかった場合、その他、受験資格を満たしていない場合は試験に合格されても採用することはできません。

◆問い合わせ 人事課

2 採用予定日

平成25年4月1日以降

3 試験の日時および場所

区分	日時	場所
第1次試験 事務職A・B・C 消防職 技師(土木・建築) 保健師 栄養士 幼稚園教諭・保育士	9月16日(日) 午前9時30分~午後1時(予定) 午前9時30分~午後3時(予定)	市文化センター(八幡高畑5-3)
第2次試験 全職種	10月20日(土) 10月21日(日) (いずれか1日)	
第3次試験 全職種	11月18日(日)	

(注) 第1次試験日は、試験開始時間の10分前までに会場にお越しください。

4 受験申込書

職員採用試験(第2期)募集要項および受験申込書は、7月2日(月)から人事課、八幡人権・交流センター、有都交流センター、生活情報センター、公民館で配布。

また、市ホームページからもダウンロードできます。

5 受付期間・場所

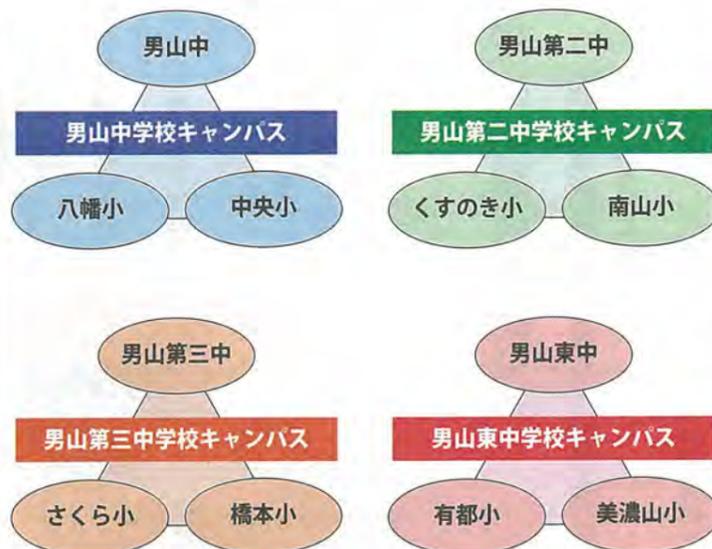
8月1日(水)~14日(火) 市役所2階人事課
午前8時30分~正午、午後1時~5時15分(土、日は除く)

※試験内容等、詳細につきましては、職員採用試験(第2期)募集要項をご覧ください。

迷惑駐車はやめましょう

道路を駐車場代わりにしていませんか。違法(迷惑)駐車は、救急車や消防車の到着を妨げ、市民生活に悪影響を及ぼすだけでなく、交通事故の原因にもなっています。一人ひとりの心がけで迷惑駐車をなくしましょう。

◆八幡市交通安全対策協議会
八幡警察署



◆各キャンパスの教員が、小中の垣根なく、教科やICT活用、特別支援教育などの研究を進め、それぞれのキャンパスの実態に応じた一貫教育を推進します。

◆中学校の行事などに、小中学生が積極的に参加し、中学生の頑張っている姿を見て、中学校生活につながる。

・家庭や児童・生徒を福祉的な視点から支援するために、現在、男山中学校と男山第二中学校に配置されているスクールソーシャルワーカーを男山第三中学校、男山東中学校にも配置し、中学校キャンパス内の小学校も含めて支援を行います。

市では、これまで中学校の教員が小学校に出向き、小学生を指導したり、小学生が中学校のクラブ活動を体験したりするなど、小中連携教育を進めてきました。

・今年度の主な取組
各中学校の教務主任を小中一貫教育推進のためのチーフコーディネーターとします。

小中一貫教育を推進

かな学力を身につけることができる教育活動と楽しい学校づくりを目指します。

東日本大震災関連

被災地から市内に避難された皆さんへ

市では、東日本大震災で被災し、市内に避難して来られた皆さんに生活の支援を実施しています。総務課で被災者登録をし、発行された被災者確認書を基に、各担当課が各種支援を行います。

◆お問い合わせ 総務課